






GAPについてご存知ですか？

令和4年7月 長野県農政部農業技術課

Good Agricultural Practice
和訳) よい農業の実践、農業生産工程管理
⇒ ①**食品安全**、②**環境保全**、③**労働安全**
の3つ*をきちんと実施すること。

*国際水準レベルでは3つのほかに、「農場経営管理」「人権保護」の実践も必要です。

◆実践の有無でどう違うか？～少し考えてみましょう～

	GAP実践前の 事事故例 	GAP実践による 事故等の防止 
食品安全 ・出荷物の安全性の確保を	<u>農薬散布器を複数品目共用で使用後、タンクを1回のみ洗浄。</u> ⇒ <u>残留農薬で基準値超過。</u> <u>全量回収、出荷停止。</u> 	散布後は薬液タンクのほか、ホースも含めて3回以上洗浄。
環境保全 ・周辺住民や自然環境などへの配慮を	<u>毎年同量を同時期に施肥。</u> ⇒ <u>高温期の過繁茂による病虫害の発生。</u> <u>肥料成分の地下水や河川への流出。</u> 	土壌診断や生育状況の確認による、適正施肥の実施。 肥料コストの削減。
労働安全 ・作業員自身の身を守るために	<u>せん定作業時に脚立の最上段まで登って作業。</u> ⇒ <u>バランスを崩し落下、骨折して入院。</u> 	上るのは最上段の一つ下までとし、安定性の確保。 届かなかったら面倒でもひとまわり大きな脚立の用意。

◆持続的な農業生産～SDGs達成に向けて～



自らの農作業を振り返り、
適正なものとなるように改善しましょう。



☆消費者が期待していること

- ①人間の健康を守る
- ②自然環境を守る
- ③持続的農業の実現

☆農業者が取り組むべきこと

- ①法令や規則の順守
- ②悪い習慣をやめる
- ③うっかりミスの防止

◆長野県ではGAPを推進しています！！

☆GAPに取り組む産地をサポート

- ①啓発用チラシの作成・配布
- ②GAP推進にかかる説明会・研修会の開催
- ③長野県GAP推進大会の開催
- ④長野県ホームページへの情報掲載



「長野県適正農業規範」、「長野県GAP基準」など、取り組みに役立つ情報を掲載しています！

<https://www.pref.nagano.lg.jp/nogi/sangyo/nogyo/hiryo/gap/index.html>



◆GAPの実践にあたってQ&A

Q GAPの取り組みは大変では？

A 長野県では、皆様の組織でGAPを実践していただけるよう説明会をはじめ、情報発信、相談等の支援を行っております。

国の交付金や県の補助事業もありますのでお気軽にお問い合わせください。

Q GAPの取り組みによるメリットは？

A 農業のコスト管理も行えるので経営改善につながります。また、農作物や農作業の安全性の向上が図られます。

さらに、リスクを管理するため、万一の事故等の際もリスクや重大性を最小限に抑えることができます。

あなたもGAPに取り組んでみませんか？

作業中にヒヤッとしたことがあったのでGAPに取り組んでみたい

実践にあたり、GAPをもう少し詳しく知りたい

部会で説明してほしい

まずはお気軽にお問い合わせください
担当が説明に伺います

■お問い合わせ先

- ◆長野県庁農政部 農業技術課
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
☎026-235-7222
✉nogi@pref.nagano.lg.jp
- ◆または、お近くの農業農村支援センターへ